

世界自閉症啓発デー

保健福祉局精神保健福祉課 ☎582・2439

毎年4月2日は、「世界自閉症啓発デー」です。日本では、4月2日から8日を「発達障害啓発週間」として、自閉症だけでなく、発達障害について広く啓発する活動を行っています。

ブルーライトアップ

癒やしと希望を表す青色でライトアップします。▼チャチャタウン小倉観覧車、門司港駅舎、小倉駅周辺、黒崎駅周辺
 4月2日(土)～8日(金)の日没後
 ▼小倉城(小倉北区) 4月6日(水)～8日(日)日没後。

ポスター展示

発達障害の理解を深める啓発ポスターを展示します。4月2日(土)～7日(木)、障害者スポーツセンター(小倉北区三郎丸三丁目)と、4月5日(火)～10日(日)、ウエルとばた2階(戸畑駅前)で。

発達障害に関する本の紹介

市立図書館内に関連図書を集めたコーナーを設置します。
 ※期間は各図書館により異なります。



▲門司港駅舎のブルーライトアップ

「ヘルプマーク」を知っていますか

保健福祉局障害福祉企画課 ☎582・2453

「ヘルプマーク」とは、義足や人工関節を使用している人、内部障害や難病のある人、妊娠初期の人など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている人が、周りの人に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくするものです。



▲ヘルプマーク

ヘルプマークを身につけた人を見かけたら

電車・バスの中で、席をお譲りください

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な人がいます。また、外見からは分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けます。



困っている様子があれば、声をかけてください

立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な人や、交通機関の事故など、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な人がいます。

ヘルプマークの配布

ストラップ型のヘルプマークを希望者に無料で配布しています。対内部障害を含む身体障害や知的障害、精神障害、発達障害、難病のある人など。申請書に必要事項を記入の上、郵送で〒803、8501 保健福祉局障害福祉企画課か、☎582・2425へ。申込書は市のホームページ(左記を読み取り)で入手できます。ネットも可。電話でも受け付けます。



▲申込書の入手や電子申請はコチラ!

わたしの北九州自慢

妙見神社前の景色

この景色はどこでしょう。これは、小倉北区の妙見神社(小倉北区妙見町)の前から小倉の街を見下ろした景色です。妙見神社まで、くねくねした道を周囲の木々を眺めながら登るのもよいのですが、私は裏道のこの階段を上るのが大好きです。適度な運動にもなるし、妙見神社までの近道でもあるし、なんと言っても階段を上がって振り向くとこの絶景。コロナ禍で大変な状況の気持ちも少し晴れやかになります。皆さんも、階段を上がって、振り向いた景色を是非見てください。

投稿者 H.Mさん(小倉南区)

保健福祉局広報課 ☎582・2236



黒原階段
所在地:小倉北区黒原二丁目

「わたしの北九州自慢」のコーナーは今号で終了します。2年にわたりたくさんのご応募ありがとうございました。5月15日号からは新コーナー「私の自慢のレシピ」が始まります。応募方法は11ページで紹介しています。

※広告の申し込みは(株)ジチタイアド ☎092-716-1404まで。
 ※広告内容と北九州市とは直接関係ありません。